

衣替えの季節に
スムーズで簡単!

洋服収納テクニック

衣替えでせっかく苦勞して片付けた衣類も、すぐに散らかしてしまうという方は、案外多いものです。きれいな状態を長持ちさせるコツは
①自分の持ち物にあった収納をする、②取り出しやすい収納が片付けやすい収納、③ひと目で何があるか見える収納でムダをなくす、ことです。
今年の衣替えをきっかけに、自分にあった「使いやすく機能的な収納」に変えてみませんか?まずは押し入れてコツをつかみましょう。

たたむ



衣類の丈を揃えると、下段にたたんで入れる為の引き出しケースも有効に入れる事が出来ます。

カジュアルな服が多い人におすすめ 「たたむ」中心の収納法

- ① しまった服がひと目でわかるように収納**
どこに何があるかひと目でわかるように収納すれば着たい服がすぐ取り出せるし、見えないところにしまっただけの死蔵品は防げます。
- ② 使いやすいオープン棚を活用**
ジーンズやニットのカジュアルな洋服はしわになりにくく、吊るすよりたくさん収納できます。引き出しに比べ、ひと目で見える棚がおすすめ。
- ③ 引き出しは胸の高さまで**
引き出した時に中身が見えるのは胸の高さまで。それより上の高さには普段あまり使わないものを入れておきましょう。
- ④ 押し入れ用棚は並べ方にワザあり**
側面に取り手がついていて引き出して中身を取り出すタイプの棚は、引き出すのが結構めんどくさいです。置いたものが見えやすく取り出しやすい用に正面向きに並べましょう。

スーツやジャケットが多い人におすすめ 「つるす」中心の収納法

- ① つるす方向や洋服の丈を揃えて収納**
どんなに疲れている時でも最低限守りたいのが、洋服の向き。見た目見苦しいうえに、ボタンや服の合わせがひっかかって取り出しにくくなります。
- ② ハンガーは形や色を揃えよう**
同じハンガーを使うと、無駄な空間がなくなります。また、色や形が統一されることで気分もすっきりし、片付ける意欲がわきます。
- ③ 奥のスペースには、シーズンオフのものを**
ハンガーパイプを2本活用する方法もあります。通常の奥行半間の押し入れタイプなら「ダブルハンガーパイプラック」が入ります。出し入れを考えると奥にはシーズンオフのものを収納。その時は奥のパイプを高くすると埋没を防げます。防虫剤を吊るしておくとも虫食いも防げます。
- ④ 下の段には、丈の短いボトムスを中心に**
下の段には、あまり長いものは吊るせませんが、キャスター付きハンガーやスライド式ハンガーを入れて、ボトムスなどを丈の短いものを。バックなど、かさばる物も、袋状になった「バック収納ハンガー」等を使うとわずかなスペースでたくさん収納出来ます。

つるす



fromバックナンバー

267号 自分の「性格」に応じたかっこいい収納スタイル法、259号 ちょっとした工夫でスッキリ見える!シンプル収納術、180号 機能的な押し入れ利用術、177号 収納のコツ も合わせてご覧ください。

上村建設

<http://www.e-uemura.jp>

住まいの宝箱

<http://www.e-juutaku.com>

賃貸物件をお探しの方は

<http://www.happy-house.co.jp>

★詳しいお問い合わせは各支店まで。電話番号は裏面をご覧ください。